

令和3年(2021年)7月1日

平和で豊かな枚方を市民みんなで作る会 様

枚方市長 伏見 隆



「検査と医療の抜本的拡充でコロナ第4波から市民の命と健康をまもるための
緊急要請書」に対する回答書

要請内容

- ①枚方市は、PCR検査を受けられる範囲を限定しているが、無症状でも希望すれば、誰でも無料で何回でも受けられるしくみに変えること。市民に「自粛」、「休業要請・時短要請」などを強いる「緊急事態宣言」や「まんえん防止等重点占措置」ではなく検査を広く行うことで早期発見や重症化を防ぎ、医療の逼迫も防ぐことができる。

【回答】

保健医療課

かねてより必要な検査については希望者に実施しており、感染拡大を防ぐために検査対象を拡げております。医療の逼迫を防ぐためには、新型コロナウイルスワクチン接種もすすめられており、市民の皆さんには一人ひとりが習慣として感染防止対策を引き続き実施していただけるよう、啓発を行ってまいります。

- ②高齢者施設等の入所、通所施設の職員に2週間に1回の検査ができる体制を作ったとのことだが現場では、「検査の予約が取れない」「今年度まだ1回しか受けていない」「受けたけれどキットを市役所まで取りに行っても、また市役所まで持って行かないといけない。そんな余裕が現場にはない」等の声が上がっている。枚方市は、体制を整備したら終わりではなく、実態調査を行い問題点を把握し、改善に向けた対策を講じること。

【回答】

地域健康福祉室(長寿・介護保険担当)

検査頻度については、1施設につきおおむね2週間に1回とし、検査日程については対象施設の都合にも一定配慮できるようなシステムとしています。
また、6月以降の検査実施分については、これまで受検していなかった事業所が受検できるよう、予約枠を拡大し、状況に応じて対応を行っているところです。